

【肘関節後方脱臼 診察・整復】

問 1. 肘関節後方脱臼で正しいのはどれか。

(第 28 回)

1. ヒューター三角は正常である。
2. 肘関節は直角位に固定される。
3. 前腕長は短縮してみえる。
4. 自動運動は可能である。

問 2. 肘関節後方脱臼で誤っているのはどれか。

(第 29 回)

1. 幼少年期に好発する。
2. 前腕長が短縮する。
3. 前方関節包が損傷する。
4. 後療法は自動運動を基本とする。

問 3. 肘関節後方脱臼の整復法で正しいのはどれか。

(第 30 回)

1. 肘関節を伸展位にする。
2. 回内・回外中間位で牽引する。
3. 前腕長軸方向に牽引する。
4. 肘関節を過伸展して整復を確認する。

問 4. 高所からの転落で肘に激しい腫脹と疼痛がある場合、最初に評価すべきでないのはどれか。(第 31 回)

1. 手指は動くか。
2. 圧痛はどこか。
3. 橈骨動脈は触知できるか。
4. 肘関節可動域はどの程度か。

問 5. 肘関節後方脱臼で正しいのはどれか。

(第 32 回)

1. ヒューター三角は正常である。
2. 上腕三頭筋腱は索状に触知できる。
3. 肘関節は伸展位で固定されている。
4. 上腕骨遠位端は後方に突出している。

問 6. 肘関節後方脱臼で正しいのはどれか。

(第 33 回)

1. 前腕長は延長してみえる。
2. 肘頭は前側方へ変形突出する。
3. 上腕二頭筋腱の索状隆起を触れる。
4. 肘関節は 30～40 度の屈曲位となる。

問 7. 肘関節後方脱臼に併発しやすいのはどれか。

(第 33 回)

1. 肘頭骨折
2. 上腕三頭筋腱損傷
3. 上腕骨内側上顆骨折
4. 肘関節外側側副靭帯損傷

問 8. 肘関節後方脱臼の合併症に考えにくいのはどれか。(オリジナル問題)

1. 外傷性骨化性筋炎
2. 上腕骨内側上顆骨折
3. 筋皮神経麻痺
4. 内側側副靭帯損傷

問 9. 肘関節後方脱臼の整復法について正しいのはどれか。(オリジナル問題)

1. 術者は前腕を回内位で末梢牽引する。
2. 術者は肘関節を 90 度屈曲位で牽引する。
3. 術者は肘頭部を前方から圧迫する。
4. 助手は上腕を固定する。